

日本学生支援機構奨学金 申請概要と日程について (信濃町キャンパス)

日本学生支援機構奨学金の申請方法について、2022年度信濃町キャンパスではこの通りの手順となります。なお、学内選考結果は6月28日(火)にkeio.jpのmessage宛にお知らせする予定です。その後、日本学生支援機構での審査となり、採用された場合の奨学金の初回振込日は7月11日(月)となっています。

1. 『慶應義塾大学大学院奨学金案内 大学指定の申請書式』内の「日本学生支援機構奨学金チェックリスト」に記入し、提出書類(『慶應義塾大学大学院奨学金案内』P25)を準備する。
2. 申請期間中にすべての書類を提出する。

申請期間：2022年4月11日(月)～12日(火) 8:45～16:45
※郵送の場合は【必着】です。

※信濃町キャンパスの日程です。受付日程はキャンパスにより異なります。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合がありますので、申請前に塾生サイトの春学期の奨学金申請のページや奨学金公募情報も確認をしてください。

※今年度は窓口提出の他、郵送での提出も認めます。

**申請場所・郵送先：慶應義塾大学信濃町キャンパス
学生課学生生活担当
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35**

※郵送の場合、必ず簡易書留、レターパック等配達記録の残る方法でお送りください。

※封筒の表面には、「日本学生支援機構申請書類在中」と記載してください。

◆下のような場合、奨学金申請の意思がないものとみなし、申請を無効とします。

- ・提出書類に不備があったが、指定された再申請期間内に書類提出がない。
- ・指定された入力期間内にスカラネット入力を行わない。

※これらの期間後の申し出については、一切受け付けることができません。

大学院<貸与>

大学院

スカラネット入力下書き用紙記入上の注意

1. スカラネット入力下書き用紙は、ボールペンで記入してください。
『貸与奨学金案内(大学院)』P22「第2部 申込手順等」、『慶應義塾大学大学院奨学金案内』および以下の事項を参照して間違いないように記入してください。
2. 保証制度に人的保証を選択する場合は、スカラネット入力下書き用紙作成前に、連帯保証人および保証人の承諾を得てください。事前の承諾を得なかったために、採用手続時に配付する返還誓約書が作成されない場合は、採用取り消しとなります。
※ 保証制度の詳細については、『貸与奨学金案内(大学院)』P17にてご確認ください。
3. 第一種奨学金については、成績・家計の両者が基準内である必要があります。そのため、どうしても日本学生支援機構奨学金を希望したい場合は、「併願」で申請することを検討してください。
4. スカラネット入力下書き用紙 P.12 -緊急・応急採用情報については記入しないでください。
5. スカラネット入力下書き用紙の以下の項目については、記入内容に従って記入してください。

ページ数	項目	記入内容
2	奨学金学種(学校)の選択	大学院、(2)定期採用
4	D-あなたの在学情報、(10)あなたの修業年限を記入してください。	修士課程は、 <u>2年0ヶ月</u> 、博士課程は <u>4年0ヶ月</u> と記入。
5	E-奨学金貸与額情報、2(2)あなたは何月分から貸与を希望しますか。	4月～7月のいずれかを選択。8,9月は選択不可。(4～6月を選択した場合、まとめて振り込まれます。)
9	I-あなたの所得情報、1(1)あなたの収入について該当する項目を記入してください。	スカラネット入力下書き用紙に挟まっている「収入計算書」と同じ内容を記入。 授業料： 修士課程 2019年度以降 136万円 博士課程 2016年度以降入学 113万円 博士課程 2013～2015年度入学 76万円

6. 「収入計算書」については、収支を一致させ、生活するうえで現実的な数字にしてください。